

2019年2月22日

リコーリース株式会社

〈コード番号:8566 東証第1部〉

「健康経営銘柄 2019」に選定されました

リコーリース株式会社(以下、当社)は、経済産業省と東京証券取引所(以下、東証)が共同で取り組む「健康経営銘柄 2019」に選定されましたので、お知らせ致します。

「健康経営銘柄」は、東証の上場会社のなかから、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業を「経営理念・方針」「組織体制」「制度・施策実行」「評価・改善」の観点から評価し、1業種につき1社が選定されます。当社は、「その他金融業」において2年連続、3度目の選定となりました。

また、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する「健康経営優良法人 2019」においても3年連続で認定されました。



※「健康経営」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

当社は、企業理念の一つに「社員一人ひとりを尊重し、豊かさの充実に努め、いきいきと働ける環境をつくること」を掲げております。その理念のもと、「社員は会社の財産であり、会社の発展の基盤であること」、「社員一人ひとりが主体的に健康維持増進を図り、会社は安全・健康・快適な職場環境の実現を図ること」などを明示した「健康宣言」を公表しております。

安全、健康、快適な職場環境やワークライフバランスなどの実現に向けて、リコーグループと連携しながら、健康経営の推進に取り組んでおります。

主な取り組み

- 社員の健康増進を目的とする専門部署、社員から選出された衛生委員、外部の専門スタッフである産業医や保健師などで組織された衛生委員会が中心となり、社員の健康維持・増進、職場環境の改善などについての意見交換や審議を行っております。

- 健康保険組合と連携し、糖尿病の要注意者を対象に専門機関と連携したサポートプログラムを運用するなど、生活習慣病の重症化予防に努めております。
- 婦人科検診においては、勤務時間内の検診の実施や、検診の医師・医療スタッフを全員女性とするなど、受診しやすい環境を整備し、高い受診率を維持しております。
- 適切な食事と運動の習慣化に関するセミナーを開催するなど、社員の自発的な健康づくりを啓発しております。

社員の健康は、社員自身の幸福の基盤であると同時に当社の発展の基盤であるとの考えのもと、企業経営における重要課題の一つとして捉えており、今後もより一層健康経営を推進してまいります。

株式会社リコー（社長執行役員：山下良則）、リコージャパン株式会社（社長執行役員：坂主智弘）も同時に「健康経営優良法人 2019」に認定されております。

URL：http://jp.ricoh.com/info/2019/0222_1.html

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

リコーリース株式会社 経営企画部 久保、中野

Tel: 03-6204-0608 / Fax: 03-6204-0522

Email : ir@rle.ricoh.co.jp

URL : <http://www.r-lease.co.jp/>

| リコーグループについて |

リコーグループは、オフィス向け画像機器を中心とした製品とサービス・ソリューション、プロダクションプリンティング、産業用製品、デジタルカメラなどを世界約200の国と地域で提供しています(2018年3月期リコーグループ連結売上は2兆633億円)。

創業以来80年以上にわたり、高い技術力、際立った顧客サービスの提供と、持続可能な社会の実現にむけて積極的な取り組みを行っています。

EMPOWERING DIGITAL WORKPLACES - 人々の“はたらく”をよりスマートに。リコーグループは、さまざまなワークプレイスの変革をテクノロジーとサービスのイノベーションでお客様とともに実現します。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。 <http://jp.ricoh.com/>